

SAJ

サバァイ通信

公益財団法人 School Aid Japan コミュニケーション誌
サバァイは「幸福」を意味するクメール語です

Vol.14

2019.10 月号

卒業試験が終わりました

中学3年生卒業へ!

congratulations



タン・ヴィセツ 良

アン・トゥオン 可

プット・ソッリダー 優

カーイ・ソッティアラー 優

スン・ティダー 優

今年も中学3年生の卒業試験の結果が発表されました。在園する5人全員が合格。そのうち4名は高校への進学希望。1人は就職を希望しています。昨年「夢追う子どもたちの家」の在園基準を見直した際に、高校への進学基準も見直しました。(右記参照) 孤児院職員の評価は5人全員「○」でしたが、アン・トゥオンのみ年間成績の基準がクリアできず、また本人も高校進学ではなく調理の仕事に就く希望を出していました。高校進学に際し、4人の意志を職員全員で確認。在園基準と一緒に設けられた誓約書に4人がサインをしました。



誓約書の内容 抜粋

- 一、孤児院「夢追う子どもたちの家」で生活するものは皆家族である。そのことを意識しお互いを尊重し大切にすること。
- 一、孤児院「夢追う子どもたちの家」では、夢を持ち、夢を追いかけ、決して夢をあきらめないこと。
- 一、そのために、勉強を頑張ること。

高校への進学基準

すべての孤児院職員(日本人スタッフ/園長/保母/警備員)より、その子が「7つの約束」ならびに「10の生活習慣」を遵守し、孤児院の他の子ども達の模範となっていると評価し、かつ、中学3年生の年間成績の順位がクラスで上位50%以内である場合に高校への進学を認める。

(そのころ)

- ・中学卒業試験は、優・良・可・不可の4段階で評価されるが、相当勉強をさぼり続けてきた子ども、卒業試験直前の努力だけで「優」を取得できてしまう。
- ・年間成績は、継続的な努力の結果のため、こちらを進学基準としたい。

皆様からの会費・寄附は「1円残らず現地に届ける」ことを基本方針として活動しています。

会費

会員会費(年額)1口 12,000円
 法人会費(年額)1口 120,000円

一般寄附

用途は指定しないで
 金額も自由な寄附

指定寄附 (使い道を指定する寄附)

- 学校建設寄附(1) 一口寄附(一口100,000円)、(2) 一棟寄附
- ふれあいサポートプラン(一口12,000円から)
- 食の支援寄附(金額自由)
- 孤児院運営寄附(金額自由)
- 孤児院運営会費(12,000円/月)
- 孤児院里親会費(12,000円/月)
- 奨学金寄附(金額自由)
- 学校運営寄附(バングラデシュ)(金額自由)

詳細はSAJ事務局までお問い合わせください。

支援活動のご報告 (指定寄附別) 支援者様から頂いた寄附が、どのような活動に繋がっているのかご紹介いたします！

孤児院運営支援

フランスからの留学生

フランスから17歳の留学生ルビが、約1カ月「夢追う子どもたちの家」でボランティアをしながら子どもたちと生活を共にしました。ルビのいた1カ月間、子どもたちにとっても職員にとっても、とても貴重な経験となりました。英語の授業もしてもらい、生の英語に触れることで子どもたちの好奇心が引き出され、クメール語、日本語、英語、フランス語と4か国語が飛び交う園内は賑やかでした。(職員 柚木)



日本語の単語が溢れる園内に

以前から少しずつ単語を貼り出していましたが、この一週間で100枚近い単語のパウチを掲示しました。子どもたちが日本語に興味を持って目に触れる単語をひとつでも多く覚えてくれることを願っています。そして、日本人のお客様が来園された際に子どもたちとの会話の糸口になれば良いなと思っています。(副園長 平江)



食の支援

お米支援

コンポンチュナン州14校・ポーサット州14校の子どもたちにお米の配布をしました。
 9月から2カ月夏休みになります。



学校運営支援【NDMSC】

ディベート全国大会出場

2年に一度あるバングラデシュ全国高校ディベート大会。本校は地区予選を勝ち上がり全国大会に出場しました。決勝トーナメントはバングラデシュテレビ局で実施したのですが、ベスト8をかけた試合では惜しくも負けてしまい今年はベスト16という結果でした。優勝目指して練習をしていたので悔しさもあるのですが、また2年後の大会に向けて頑張ります。(校長 古澤)



全国大会に出場



参加者

インターネットでの寄附が、便利になりました。

SAJのホームページから寄附していただくことができます。寄附の種類も選べます。

<https://ssl.schoolaidjapan.or.jp/kifu/>

こちらから



会費・寄附金のお振込み

●郵便局：00140-5-345903

●三井住友銀行：浦田支店(普) 4353626 口座名：公益財団法人 School Aid Japan

※郵便局払込用紙をご希望の方はSAJ事務局までご連絡ください。

※領収書をお送りいたしますので、初めてお振込みされる際は送付先のご住所をEメールまたは電話にてご連絡ください。

寄附金の優遇税制

SAJは内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。そのため、会費や寄附金は、税制上の優遇処置を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。

SAJは、すべての理事で構成され業務に関する決定を行う理事会と最高議決機関である評議員会が毎月開催されています。

〈構成メンバー〉

- 代表理事：渡邊美樹
- 理事：鳥井親一、清水和雄、武長彩子、高橋亮(新任)
- 業務執行理事：青木茂雄
- 評議員：大江光正、清水邦晃、佐藤誠、戸澤昌夫(新任)、大城慶正、白柳直美
- 監事：片山進平、小田剛志

第196回理事評議員会が8月26日に行われました。

議案1：
SAJ 中期経営計画と承認

資料に基づき説明がされ、承認をいただきました。

SAJ Farm

9月の
ファーム



SAJファームは、孤児院の子どもや、将来的には農業を志すカンボジアの若者に技術を習得させるための実習場(農場)として、2010年にスタートさせた就労支援事業です。

孤児院の子どもたちの農場実習

カンボジアは9月に入り本格的な雨季に入りました。一時は枯れかけていた溜池も、みるみるうちに水が溜まっていっています。

SAJファームではこの時期に田植えを行います。その時期に、孤児院の子どもたちも夏休みに入り、2週間SAJファームに住み込みで農場研修を行います。今年は、約1.3hの水田に田植え予定です。まずはみんなで苗取りをしてもらい、そこから、農場スタッフ含め総勢20

名以上での田植えが始まります。カンボジアでは国民のほとんどが農業従事者であることから、みんな手際よく植えています。現在も田植え中ですが、あっという間に今年の植え付けは終わりそうです。年明けには穂を実らせてくれて収穫できる予定です。収穫したお米は全量、孤児院に出荷し、子どもたちに食べてもらいます。子どもたちの食育の一環となり、彼らが毎日3食欠かさず食事ができていることに感謝できる気持ちを育んでいきたいと思います。(農場長 酒井)



スタッフ紹介

SAJ Farm 農場長 酒井 大志

はじめまして。いつもSAJへのご支援、誠にありがとうございます。

カンボジアに来て早2年が経ちます。10年前、当時、居酒屋の店長をやっていた自分がまさかカンボジアに関わることになるとは思っていませんでした。今は言葉や文化の違いにぶつかりながらも、毎日、現地のスタッフと楽しく働かせていただいています。

SAJファームでは、約4haの圃場でレモングラスを栽培しています。そして、レモングラスからエッセンシャルオイル、レモングラストイー、石鹸などを製造しています。その中でも現在は、石鹸の製造に力を入れています。

す。このレモングラス石鹸は来年には、カンボジアのお土産としてシェムリアップ、プノンペンのお土産店などで販売していく予定です。売れる石鹸を開発するために、原料から研究しこだわっています。これから、ファームのスタッフと共に、カンボジア、いえ、世界一の石鹸を作ることが私の夢です。

そう遠くないうちに皆様にも素敵な石鹸をご紹介します。

どうぞ、これからもSAJファームのご支援をよろしくお願いいたします。



代表理事メッセージ

オークンチュラーン

代表理事 渡邊美樹

8月に実施された中学・高校の卒業試験。SAJの孤児院からは中学生5人、高校生10人が受験しました。結果は見事、全員合格。みんな、卒業おめでとう！

しかし、昨年新たに設けた「高校・大学進学基準」により、高校に進学できるのは4人、大学に進学できるのは5人しかいません。残念ながら高校に進学できないのはトゥオンという男の子です。勉強があまり得意ではないトゥオンは、毎月行われる定期試験の成績が振るわず、「定期試験の年間平均順位がクラスの上位50%以内であること」という高校進学基準を満たせなかったのです。

でも、トゥオンの夢は「調理師」になることです。勉強は苦手でも、孤児院で調理を

手伝ったり、小さい子の自転車の修理をしてあげたり、トゥオンは手先が器用で、なによりも「人のために」働くことをいとわない素直な子なのです。

トゥオンは、首都プノンペンにある居食屋「和民」への就職が決まりました。「和民」で働きながら、調理や接客を覚え、日本語を学びます。日本語能力試験のN5という資格を取れば、奨学金を得てワタミの日本語学校に入学し、特定技能制度により日本のワタミの外食店舗で働くことができます。そして、ワタミで店舗マネジメントを学び、プノンペンに戻ったときはフランチャイズのオーナーになっているかもしれません。トゥオンは高校には進学できませんでしたが、もしかしたら

同期の誰よりも早く、夢を実現しているかもしれないのです。トゥオンに日本で会える日を楽しみにしています。



高校3年のみんな



アン・サオリー (高3)、
アン・トゥオン (中3)
姉弟

支援者様メッセージ 小林 稔様 様

元ワタミの社員だった私が当時店長の時に「夢追う子供たちの家」が出来ました。社内報で里親募集の記事を見て、応募したのがきっかけでした。当時はカンボジアに行ったこともなくただ何となくなりましたが、カンボジアに行き、子供たちと会った時に目をキラキラさせて過ごしている姿を見て「この子達の力に少しでもなりたい。」と本気で思いました。それから毎年園に行っています。

小さかった里子のサイハーンは大きくなりもうすぐ高校2年生。彼女をはじめ皆会うたびに成長している顔を見るのがとても嬉しく毎年楽しみにしています。このように子供たちと出会えるのも今まで園の運営に携わって頂いている職員、事務局スタッフの皆さまの尽力のお蔭だと思って深く感謝しています。これからも子供たちに会いに行くと共に、微力ながら支援を続けていきたいと思っています。



小林様と、里子のサイハーン

ご支援いただいた寄附

2019年

9月の寄附金合計 4,769,274円

(内訳) 会員会費	1,661,300円
一般寄附	310,642円
指定寄附合計	2,797,332円

募金箱回収ありがとうございました

募金箱回収してくださった方(順不同、敬称略) ※法人名、団体名は2019年4月現在のものです。

ワタミ株式会社
 「和民」高知道手筋店
 「ミライザカ」近鉄四日市駅前店、板橋店
 「三代目 鳥メロ」梅田茶屋町店、椎名長駅前店

募金箱の回収は、郵便局や銀行での振込みまたは、SAJ事務局へのご持参にて承ります。

今後の予定

10月18日/19日

「夢追う子どもたちの家」海遠足

10月29日

理事評議員会

これまでの実績

いただいた寄附金の累計額
(2001年度～2018年度)



28億

9,196万2,003円

現在、SAJの建設した
学校で授業を
受けている児童・生徒の人数
(2019年3月現在)



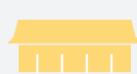
93,226人

SAJの建設した学校で
お米を受け取った
児童数の累計
(2006年度～2018年度)



9,515人

建設した学校の合計
(2001年度～2018年度)



288校

ふれあいサポートプランで
文房具や制服を受け取った
児童数の累計
(2003年度～2018年度)



13,427人

SAJの建設した学校で
朝給食を支給された
児童数の累計
(2006年度～2018年度)



108,385人

編集後記

「夢追う子どもたちの家」の中学生・高校生が卒業試験を終え、それぞれの道へ進み始めました。大学進学だけではなく、専門分野へ進み事を希望する子も増えました。大学の入学試験結果は追って報告致します。

公益財団法人 School Aid Japan
 本部 〒144-0043 東京都大田区羽田1-1-3
 TEL: 03-5737-2773
 FAX: 03-5737-2793
 Eメール: sajinfo@schoolaidjapan.or.jp
 http://www.schoolaidjapan.or.jp